

私らしくがんと生きるために
～自分のことを知ってもらおう～



2023年7月14日（木）

宮崎大学医学部附属病院 がんセンター

がん化学療法看護認定看護師 川野理沙

人生会議を知っていますか？

人生会議とは、アドバンス・ケア・プランニングの愛称

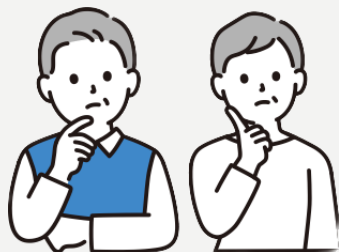
アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは

もしものときのために、自分が望む医療やケアについて**前もって**考え、家族や医療者と**繰り返し**話し合い、**共有**する取り組みのこと



なぜ治療中から人生会議をするのか

病気などによる健康上の変化



自分の人生を見つめ直し、
考える機会

- 治療中は副作用により体調が変化する
- 生活スタイルの変更を余儀なくされる
- 治療効果が十分に得られなくなる時がくる
- いつか「もしも」の時が来る（これは誰でも言えること）



あなたの思いが共有できていないと...

命の危機が迫った時

70% の人が自分で決定したり考えたりすることが困難となる

家族は「もしかしたら、こうして欲しいと考えるかな？」と

想像しながら
医療者と話し合う

あなたの望まない医療が行われるかもしれない

家族は本当にこれでよかったのか？
と悩むかもしれない

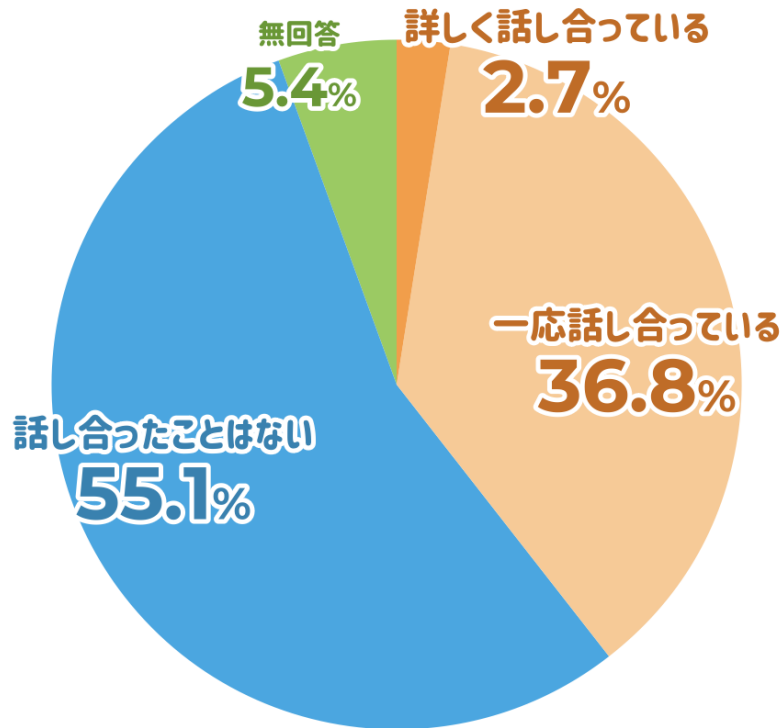


人生会議の実際



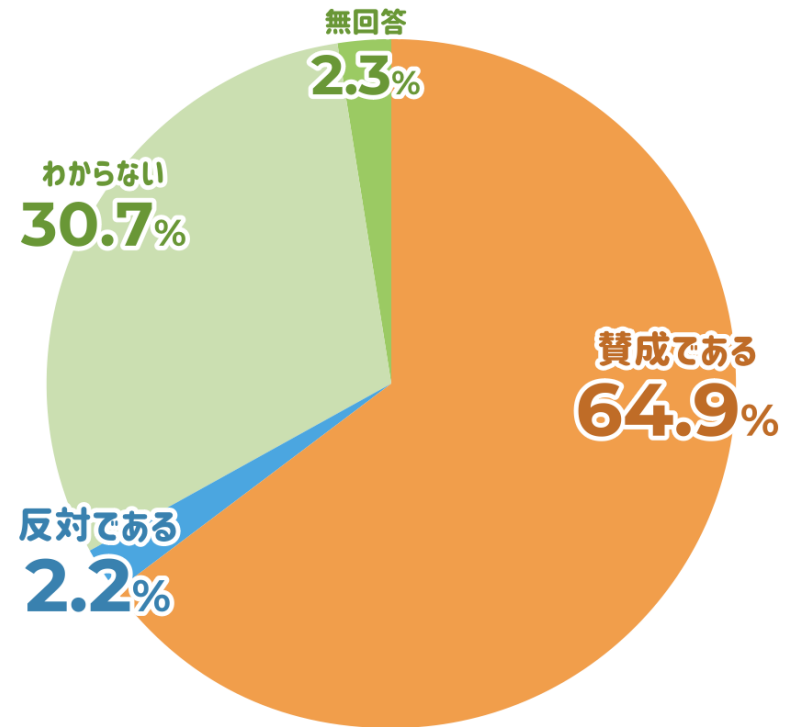
宮崎県ホームページ「人生会議」で検索可能

人生の最終段階における医療・療養に関する
家族等や医療介護関係者との話し合いの状況



n=973

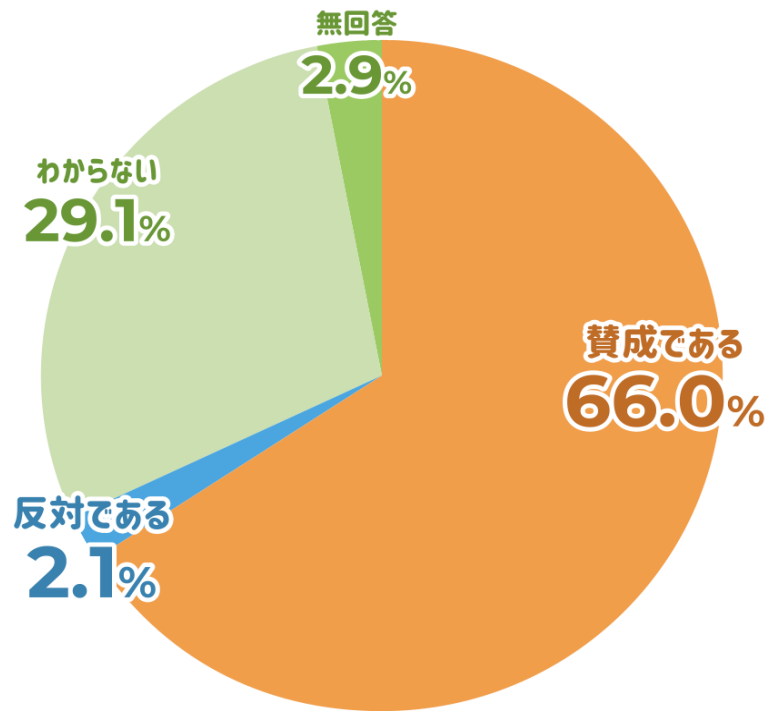
家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、
また繰り返し話し合うことについて



n=973

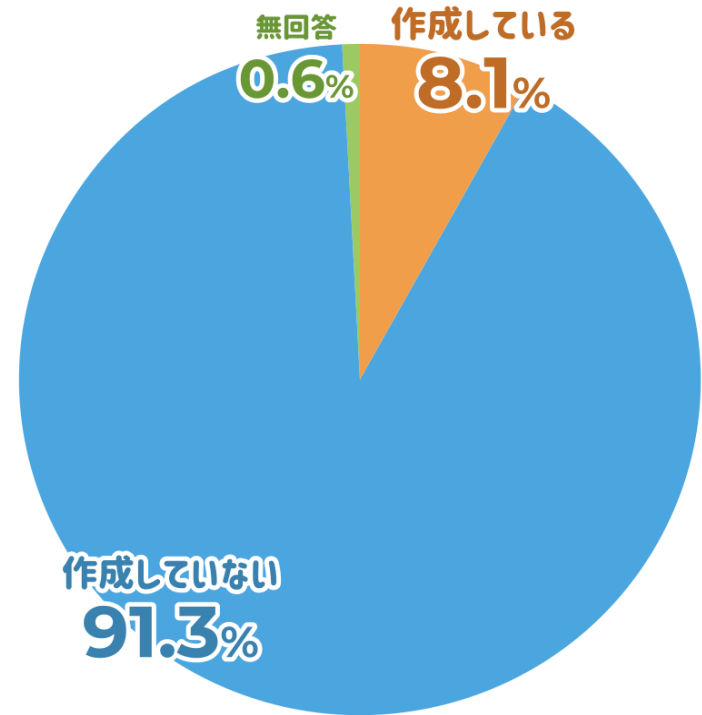
人生会議の実際

どのような医療・療養を受けたいか等を記載した書面を
あらかじめ作成しておくことについて



n=973

意思表示の書面作成状況



n=642

人生会議の前に考えること

自分を知ること・見つめ直すこと

価値観

大事にしていること

目標

気ばかり



例えば・・・

仕事や社会的な役割が続けられる

痛みや苦しみが無い 家族や友人のそばにいる

好きなことができる 少しでも長く生きる

できる限りの医療が受けられる

身の周りのことが自分でできる

家族の負担にならない



こんな私のストーリー



動画：厚生労働省 ホームページ アドバンス・ケア・プランニングより引用

人生会議の前に学ぶこと

自分の病気のことを知る・聞く

病気の状態は？ どんな治療をしていくのか？

治療が効かなくなった時はどうするのか？

どんな副作用や症状が起こり得るのか？

どんなことに注意が必要か？



家族と人生会議をしてみる

自分の想いを伝えてみる：

話していると、違う想いが浮かぶかも？！

家族の想いも聞いてみる：

考えが変わるかも？！



仲が深まり、いろんな話ができるようになるかも？！

大切にしていることを 信頼できる人へ話そう



動画：厚生労働省 ホームページ アドバンス・ケア・プランニングより引用

医療者と共有してみる

あなたのことが知れて嬉しい！

あなたらしく過ごすために相談にのりやすい！

あなたの大切なことを大切にできる喜びを共有！

一緒に乗り越える喜び！



もう少し人生会議について 知りたい方へ

👉 宮崎県ホームページ

- ・「宮崎県 人生会議」で検索可能
- ・動画やオリジナルノートも掲載



👉 宮崎市：私の想いを繋ぐノート

- ・宮崎市在住の方が対象。宮崎市役所、宮崎市保健所、各地区の地域包括支援センターなど、アドバイザーがいるところで受け取れる

👉 宮崎大学病院：私の想いの連絡帳

- ・がんセンター「外来化学療法室」待合に設置しており、自由に持ち帰れる。活用方法の説明や相談希望があれば対応可能



患者支援センター、がんセンターにご相談ください

今日のまとめ

人生会議をして共有することは
あなたらしく過ごすための

とても大切な **第一歩**



まずは、自分を知ること、そして
周囲の人にも自分のことを
知ってもらおう

